

平成27年12月

新専門医制度専門研修プログラム申請受付について

専門医制度委員会 担当理事 浅見 豊子
委員長 芳賀 信彦

予定より1週間遅れましたが、12月8日よりリハビリテーション科専門研修プログラムの申請受付を開始します。締め切りは2016年2月15日とし、締め切り後の申請は受け付けませんので、早めに準備、提出をお願い致します。以下申請について説明致します。

【専門研修プログラムについて】

今まで学会ホームページや説明会等を通じて説明してきた通りです。「リハビリテーション科専門研修プログラム整備基準」に準拠し、関連する書類（リハビリテーション科専門研修カリキュラム、専攻医研修マニュアル、指導医マニュアル、等）を参考にして専門研修プログラムを作成して下さい。リハビリテーション科では4種類のモデルプログラムも示されていますので、これらも参考にして下さい。また2015年11月29日に行った新専門医制度説明会の資料もホームページ上に掲載されていますので、特に受け入れ可能な専攻医数や、複数のプログラムの連携施設となる場合の症例数や指導医数の按分等について確認して下さい。

【提出して頂く書類 1)から4)まで】

1) リハ科専門研修プログラム申請書A

表紙、申請書（1, 2, 2-2, 3, 4, 5）、別紙1～5の合計12のシートより構成されるエクセルファイルです。プログラムの全容と、基幹施設について、全てのシートに記入して頂き、ファイル名の最後の（プログラム名称）に研修プログラムの名称を記入して提出して下さい（例：リハ科専門研修プログラム申請書 A(〇〇大学リハ研修プログラム).xlsx）。

申請書1と別紙2はセルの型式が変更できないように保護されていますので、保護を決して解除しないでください。これ以外のシートについても基本的に行や列の幅を変えないようにして下さい。

別紙2の「施設としての研修担当分野」の欄への記入に際しては、以下に注意して下さい。基幹施設については、疾患群別のカテゴリーとして1～8の中で施設が担当する疾患群を記入してください（複数選択可能）。また、急性期、回復期、維持期のうち1つ以上も必ず記入してください。連携施設については上記に加え、連携施設Aと連携施設Bのいずれであるのかを必ず記入してください。以上全て、数字での記入になります。

別紙 3 はプログラム統括責任者と副プログラム統括責任者の履歴書です。副プログラム統括責任者を置く場合は、このシートをコピーして、2 名分を記入してください。

別紙 5 の【参考】にある、これまでの専門医養成の実績は、基幹施設と連携施設 A に関する合計数を過去 3 年分について必ず記入してください（1 名の専攻医が基幹施設と連携施設に勤務したような場合は、1 名とカウントします）。「当プログラムとして新規募集する専攻医の希望数（＝定員数）」は、「プログラム全体での受入上限数(A)」と「プログラム全体での受入上限数(B)」のうち小さい方の数を超えることができません。定員数は専門医養成の実績や過去の専門医養成実績を踏まえて、現実的な数として下さい。定員数は全研修プログラムが提出された時点で、日本専門医機構リハビリテーション研修委員会と、同専門研修プログラム研修施設評価・認定委員会で調整させていただきます。

2) リハ科専門研修プログラム申請書B

連携概要 1, 2, 2-2, 3 の 4 つのシートより構成されるエクセルファイルです。連携施設 A と B の各施設毎に、全てのシートに記入して頂きます。ファイル名の最後の（連携施設名称）に連携施設の名称を記入して提出して下さい（例：リハ科専門研修プログラム申請書 B(△△リハ病院).xlsx)

3) リハ科一覧表

基幹施設、連携施設 A、連携施設 B、施設群全体、の 4 つのシートより構成されるエクセルファイルです。各施設毎にシートに記入して頂きますので、連携施設 A や B が複数ある場合はシート自体をコピーして記入してください。連携施設のシート名には、連携施設の名称を追記して下さい。ファイル名の最後の（プログラム名称）に研修プログラムの名称を記入して提出して下さい（例：リハ科一覧表(〇〇大学リハ研修プログラム).xlsx）。

4) 専門研修プログラム冊子

専門医機構向けには研修プログラム本体の審査のための資料、応募者向けには研修プログラム選択のための資料となる冊子で、専攻医募集の段階では、基幹施設等のホームページでも公開されることを想定しています。モデル研修プログラムを参考に作成し、必ず募集専攻医数とプログラムに投入される教育資源の情報（症例数など）を含めて下さい。様式は自由です。PDF ファイルとして提出して下さい。

【提出先】

提出は必ず、下記メールアドレスに添付ファイルでお送りください。ファイルサイズが大きく添付できない場合は、「宅ふぁいる便」等を用いてお送りいただきますが、確認のため下記アドレスにその旨をお知らせください。

専門研修プログラム受付専用アドレス： program@jarm.or.jp

メール表題：専門研修プログラム申請（基幹施設名：〇〇病院）

メール内宛名：

日本専門医機構 専門研修プログラム研修施設評価・認定部門

リハビリテーション科領域研修委員会宛

申請締め切りは2016年2月15日です。締め切り後の申請は受け付けません。

【問い合わせ先】

研修プログラム申請に関する疑問がある場合には、HP上に公表されている資料とQ&Aをまずご覧ください。Q&Aは今後も随時更新していく予定です。それで解決しない場合はご質問に応じますが、混乱を避けるためにメールまたはFAXにて下記までお問い合わせください。回答にお時間を頂く場合がありますので、ご了承ください。なお電話でのご質問には基本的にお答え致しませんので、ご理解の程宜しくお願い申し上げます。

公益社団法人 日本リハビリテーション医学会 専門医制度委員会

新専門医制度専用アドレス： sinseido@jarm.or.jp

FAX：03-5206-6012